

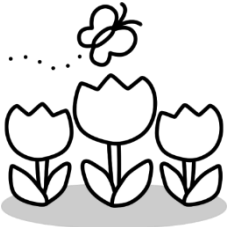


# 学校だより

調布市立調布小学校  
令和8年4月6日(月)  
校長 安藤 力也

HP: <http://www.chofu-schools.jp/chowa-sho>

Mail: [chowa-sho@chofu-schools.jp](mailto:chowa-sho@chofu-schools.jp)



「『調和の心』を育み、笑顔あふれる学校」をめざして・・・

「Team 調和」 調布市立調布小学校 令和8年度の出発!!

校長 安藤 力也

校庭を取り囲む桜や校庭の花々、野川の菜の花が咲き誇り、子どもたちの新たな出発を祝福してくれているかのようです。お子さまの御入学、御進級を心よりお祝い申し上げます。

さて、去る3月25日には令和7年度第27回卒業式が行われました。小学校全課程を修了した卒業生は、素晴らしい卒業式を作り上げ、御来賓と多くの保護者の皆様に温かく見守られながら立派に調布小を巣立っていきました。

そして、本日4月6日、子どもたちの大きな夢と希望を乗せた調布小学校の令和8年度がスタートを切りました。本年度より調布市立小学校は入学式を8日午後に行うこととなったため、新一年生を迎えるのは2日後になりますが、期待に胸を膨らませたぴかぴかの一年生との出会いが今から楽しみでなりません。入学式では、一年生の子どもたちに向けて「調布市公立小中学校において教育理念を校名とする唯一の学校」である、この調布小学校の校名についてお話をしようと考えています。

私は着任以来のこの一年間、「調和」という言葉について改めて注目し、調べたり、考えたりしてきました。(昨年3月号でもお伝えしたようにミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック開会式のテーマが「<sup>アルモニア</sup>Armonia =調和」と伝えられた時の胸の高まりは今でもよく覚えています…)すると、私がこれまで大切に考えてきたことや願いとぴったり重なることばかりだということが分かりました。「一人一人が自分自身を大切にしながら、他者とも深くつながり合うこと」「自他が互いを尊重し合い、認め合い、共に生きること」等、私が大切にしてきた思いとぴったりと合致します。

これからもこの「調和」という言葉の意味をかみしめ、大切にしながら、本校校歌の歌詞にもある「『調和の心』を育み、笑顔あふれる学校」をめざして、これまでと同様に、子どもたち一人一人が自分の「よさ」に気づき、大切に、他者の「よさ」を認め合い、尊重し合いながら、変わりゆく未来を生き抜く「生きる力」を育ててまいります。そのために私たち教職員は「子どもたちの未来に触れている」その責任と誇りを胸に、子どもたちと向き合い、受けとめ、寄り添い、全職員が協力し、チームワークよく、誠心誠意努力してまいります。

保護者・地域の皆様におかれましては、調布小学校のよさを生かし、調布小学校ならではの教育活動をすすめていくにあたり、「Team 調和」の一員として、本年度も本校の教育活動に御理解と御協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。